

進め☆鹿屋の高校生

スゴいぞ!



鹿屋養護学校



研修会終了後は、認定証を手に、協力団体（肝属地区老人福祉協議会、株式会社カクイックス、株式会社カクイックスウイング）の人たちと一緒に写真撮影

介護の体験をとおして、自分も成長!

鹿屋養護学校 高等部の「ベッドメイキング研修会」



平成28年度から開催されている「ベッドメイキング研修会」では、地域の福祉施設や企業の方々に協力をいただきながら、介護で行われるシーツ交換を体験することで、就労に対する意識やコミュニケーション力を高めています。

研修を重ねるごとに、作業や初対面の方との会話が上手にできるようになるほか、研修会後に認定証を頂くなど、参加する生徒の自信にもつながっている研修会です。



紹介してくれるのは

鹿屋養護学校 高等部

ふちだ ももか
潤田 桃花 さん(3年生・右)

恋愛小説やミステリー小説といった本を読むことが好きな、児童生徒会長。将来は介護関係の仕事につくことが目標。

鹿屋養護学校 高等部

つるくほ あすか
鶴窪 明日香さん(3年生・左)

昨年の研修会に参加してから、介護職に興味が増えたと話す3年生。キラキラとした目で「車が好き」と語る一面も。

私の主な担当は鮭の調理。ご飯を炊くところから、シャリの酢合わせ、ネタの仕込み、握りまでの一連の作業を行います。料理のコースによっては、お食事をしている部屋に伺い、お客様の前で鮭を握ることも。料理を提供するだけでなく、お客様と直接触れ合うことができる大切な時間です。

また、常にお互いが声掛けを行い、状況に応じてフォローし合えるなどチームワークが良く、明るい雰囲気職場です。

鹿屋に住んでまだ1年程ですが、魚の解体ショーや握りを披露するためにイベントに呼ばれるなど、地域の方と交流する機

おしごとの時間

鹿屋で暮らす・働く



武田さんの職場

有限会社 料亭義経(本社:向江町)
【事業内容】 飲食サービス業
【設立】 昭和46年 【従業員数】 14人

会も増えました。鹿屋は人が温かくて大好きなまちです。お客様に「おいしい」や「ありがとう」と言われることに仕事のやりがいを感じます。これからも、「食」を通して多くの人に幸せや感動を与えられるように頑張っていきたいです。



「食」でお客様を笑顔にしたい

有限会社 料亭義経 和食・鮭職人

たけだ よしき
武田 芳樹さん(36歳/入社1年目)

茨城県出身で、昨年鹿屋市に引っ越してきた武田さん。真面目な仕事ぶりの反面、明るくユーモアな一面も持つ。休日はDVD鑑賞やドライブをして過ごす。